



# 宇久中だより2017

佐世保市立宇久中学校 学校通信  
(平成30年3月1号)  
文責 校長 田雑 健  
平成30年3月2日(金)発行

**学校教育目標** : ふるさを愛し、主体的に学習し、自らの判断で正しく行動できる生徒  
**めざす生徒像** : 素直で心豊かな生徒・自ら考え、主体的に学ぶ生徒・強くたくましい生徒  
**宇久中生徒の5励行** : 心のこもったあいさつをする 授業に集中する 生徒会活動や部活動に励む  
大きな声で校歌を歌う 清掃活動に力を入れる

## イングリッシュキャンプ

先週22日(木)、佐世保市教委主催のイングリッシュキャンプが本校で行われました。

この催しは、市内中学生の英語力を高めるために、市教委が会社に委託をして各学校で会話中心の授業、というか活動をしようというものです。

今回はジャイロスコープという会社から3名の方においでいただきました。実際に活動している時に別の用事が入ったので、見には行けなかったのですが、終了後、指導して下さった3名の方に話をうかがったところ、とても反応がよかったと褒めていただきました。

後ほど、1年、2年の学級通信で取組の様子や感想を見ることができましたが、みんな表情も良く、積極的にコミュニケーションをとろうとしている姿が印象に残りました。



## 宇久高校卒業証書授与式

1日(木)、宇久高校の卒業証書授与式に出席させていただきました。

4月の入学式の折にも書きましたが、やはり高校での式は「荘厳」といったイメージで、身の引き締まる思いがしました。式終了後には4人の卒業生一人一人から、巣立ちゆく戸惑いや不安、そして喜び、何より今まで支えてくださった方への感謝一杯のスピーチがありました。

改めて、卒業後それぞれの道に進む先輩方へ辛多かれと祈り、高校をあとにしました。

『悲しくなったなら

辛くなったら

僕はずっとここにいるから

いつでも帰っておいで

君を待ってるから』

『宝島 ~ふるさと~』の歌詞が心に残る一日でした。



3年生にとっては、いよいよ入試本番です。

ベストの体調で臨めるようにしっかりと健康管理を！

3月14日(水)  
本校体育館にて

宇久中学校  
第71回卒業証書授与式  
を行います。

ぜひご来校ください。



### 3月・4月の行事予定

- 3月7日(水) 長崎県公立高校一般入試  
8日(木)
- 14日(水) 本校第71回卒業証書授与式
- 16日(金) 宇久小学校卒業式
- 23日(金) 修了式、離任式
- 4月6日(金) 着任式、始業式
- 9日(月) 本校第72回入学式

## 「強育」ではなく 「共育」で

あるときのことです。子どもの振る舞いに「そんなことしたらアカン!」と厳しく注意をすると、「お父さんもやってるやん」と言い返されてハッとしたことを覚えています。

飲酒や喫煙など、ある年齢で「できる(許される)、できない(許されない)」ということは別にして、人として「すべきこと、してはいけないこと」に子どもも大人も関係ありません。

一般的には「子どもは未熟で、教育されるべき対象」、「大人はすでに人格を完成させ、教育する主体」ととらえがちですが、そんなことはありません。人間「もうこれで完璧」ということは永遠にありません。

ですから、子どもを教育するには、まず大人自身が自らを陶冶する必要があります。

これは子育てに限ったことではなく、職場でも言えることです。自分ができていなくても、立場上、注意しなければならないときもありますが、自分ができていないことを分かっている場合は、表情も柔らかくなりますし、それは相手に不快な思いをさせません。

そう考えると、教育は「共育」つまり「子どもも大人も共に育つこと」なのだつくづく感じます。

偶然、手にした新聞に掲載されていた京都文教大学学長 平岡 聡 先生のお話しより一部抜粋してお届けしました。

寒さも一時期に比べれば、ずいぶん和らいできたように思います。インフルエンザ、風邪の用心もさることながら、これからの季節は花粉症も心配になってきます。くれぐれもお気をつけください。